

針突（ハジチ）

近代まで奄美・沖縄では、人生儀礼として女性が手の甲に^{いれずみ}入墨を施す習慣がありました。入墨には地域によってさまざまな呼び名が存在します。例えば、沖縄島ではハジチあるいはパジチと呼びますが、ハドゥチ(喜界)・ハヅキ(大島)・ハンズキ(徳之島)・バンジキ(沖永良部および与論)・ピズツク(宮古)・パリツキ(石垣)など、各地域で異なる呼び方があります。

しかし、1899(明治 32) 年に入墨禁止令が施行されると、針突をしている者や針突師は処罰の対象となり、この習慣は姿を消して行きます。

ここでは県立図書館所蔵資料から、奄美・沖縄の女性たちが行っていた入墨の習慣「針突」について参考になる資料を紹介します。

■針突全般について

- 『沖縄大百科事典 上』 沖縄大百科事典刊行事務局編 沖縄タイムス社 1983 年 【K03/O52/1】
- 『沖縄県史 各論編 8 女性史』 沖縄県教育庁文化財課史料編集班編 2016 年 【K201/O52/8】
- 「南島の黥(はづき)」『伊波普猷全集』第 9 巻 平凡社 1993 年 【K08/I25/9】
- 『南嶋入墨考』 小原一夫著 筑摩書房 1962 年 【K383/O11】
- 『南島針突紀行』 市川重治著 那覇出版社 1983 年 【K383/I14】
- 『南島入墨習俗の研究』 名嘉真宜勝編 読谷村歴史民俗資料館 1985 年 【K383/N35】
- 「文様の世界観」『政治学研究論集』第 3 号 山本芳美著 [1996 年] 【K383/Y31】
- 『いれずみ<文身>の人類学』 吉岡郁夫著 雄山閣 2021 年 新装版 【383.7/Y92】
- 『身体を彫る、世界を印す』 山本芳美, 桑原牧子, 津村文彦編著 春風社 2022 年 【383/Sh69】
- 『イレズミの世界』 山本芳美著 河出書房新社 2005 年 【383/Y31】
- 「特集針突 その起源と喪失」『青い海』第 14 巻第 9 号 青い海出版社 1984 年 【K05/A52/136】
- 「針突(ハジチ)習俗双史 琉球諸島におけるイレズミの歴史と研究史」 青山優太郎著
『月刊琉球』No.52 Ryukyu 企画 2018 年 【K05/R98/52】
- Tattooing in Okinawa* Vol.1 Eric Michael Shahan 訳 [c2023] 【K383/Ta95/1】
宮島幹之助『琉球人ノ入墨ト「アイヌ」ノ入墨』、吉原重康『琉球及大嶋群島婦人の黥』、伊波普猷『南嶋の黥』、三宅宗悦『南島婦人の入墨』の英訳。
- Tattooing in Okinawa* Vol.2 Eric Michael Shahan 訳 [c2023] 【K383/Ta95/2】
小原一夫『南嶋入墨考』の英訳。
- 『沖縄県警察史』第 1 巻(明治・大正編) 沖縄県警察史編さん委員会編 警察本部 1990 年 【K317/O52/1】

■地域別

- 『沖縄の成女儀礼 沖縄本島針突調査報告書』読谷村教育委員会 1982年 【K383/Y81】
- 『今帰仁の針突(バジチ)』今帰仁村教育委員会 1983年 【AK383/N46】
- 『針突 名護市針突調査報告』名護市教育委員会 1983年 【K383/N26】
- 『恩納村ハジチ調査報告書』恩納村教育委員会 1980年 【K383/O66】
- 「読谷村ハジチ調査報告」知花春美著『読谷村立歴史民俗資料館館報』No.2 読谷村教育委員会 1977年
【K06/Y81】
- 「恩納村の針突」知花春美著『読谷村立歴史民俗資料館館報』No.4 読谷村教育委員会 1979年 【K06/Y81】
- 『調査報告書 具志川市の針突』具志川市教育委員会 1987年 【K383/G96】
- 『針突 美里地区』沖縄市教育委員会文化課編 沖縄市教育委員会 1987年 【K383/O52】
- 『針突 コザ地区』沖縄市立郷土博物館編 沖縄市教育委員会 1991年 【K383/O52】
- 『北谷町の針突 調査報告書』北谷町史編集事務局編 北谷町役場 1985年 【K22.07/C36】
- 『ぎのわんの針突 1995』宜野湾市史編集室編 宜野湾市教育委員会文化課 1995年 【K383/G46】
- 『那覇市における針突習俗 明治生まれの民俗調査報告書』那覇市教育委員会社会教育課編
那覇市教育委員会 1983年 【K383/N27】
- 『糸満市のハジチ ハジチ調査報告書』糸満市教育委員会 1982年 【K383/I91】
- 『伊江島のバジチ調査報告』伊江村教育委員会 1978年 【K383/I21】
- 『宮古・八重山の成女儀礼 宮古・八重山諸島等針突調査報告書』沖縄県教育庁文化課編
沖縄県教育委員会 1983年 【K383/O52】
- 「与那国島の針突」名嘉真宜勝著『読谷村立歴史民俗資料館館報』No.4 読谷教育委員会 1979年
【K06/Y81】
- 『奄美の針突(ハヅキ)』山下文武著 まろうど社 2003年 【K383/Y44】

※上記資料以外にも市町村史(誌)などに、地域の針突に関する情報が収録されている場合があります。

■写真集・紋様など

- 『ハジチのある風景 比嘉清真写真展』那覇市歴史博物館 2008年 【K06/N27】
- 『針突(ハジチ) 琉球の記憶』山城博明写真 波平勇夫解説 高文研 2020年 新版 【K383/Y44】
- 『ハジチ 蝶人へのメタモルフォーゼ』喜山荘一著 南方新社 2020年 【K383/Ki84】
- 『鎌倉芳太郎資料集(ノート篇)』第2巻 民俗・宗教 沖縄県立芸術大学附属研究所 2006年
【K08/Ka32/2】